

事業成果書

調査・研究テーマ	新年度の会派活動について
目的	市政の発展と住民福祉の向上のため会派としての政策・活動など、会派全体で協議し、政策実現することを目的とする
内容	<p>①日時：2021年1月7日（木）午前10時～午後4時 会 場：ときわ会館 中ホール</p> <p>②日時：2020年1月8日（金）午前10時～午後4時 会 場：ときわ会館 第二会議室</p> <p>参加者：阪本 克己、神崎 功、高野 秀樹、添野心み子、高柳 俊哉、土井 裕之、傳田ひろみ、三神 尊志、西山 幸代、武田 和浩、小川 寿士、小柳 嘉文、浜口 健司、富田かおり、佐伯加寿美、出雲 圭子、松本 翔</p> <p>・令和元年～2年の議会での質問を通じての政策の検証、今後の会派活動方針の提案等について協議 ・2月定例会での代表質問項目に関する協議</p> <p>報告書作成者：小川 寿士</p>
概要・成果	<p>市内在住者や各種団体等からの当初予算・政策要望等を基に、新年度の会派の政策や基本計画を検討すること、また、前年の会派および会派所属議員の議会質問を検証し、政策の進捗を確認するために、会派所属議員で毎年同時期に実施している。</p> <p>上記の研修（会議）においては、個人情報や予算要望等を扱うこととなり、それらの情報が漏洩しない処置を講じる必要があるため、外部の会議室を使用した。</p> <p>会派のPDCAサイクル構築のため、市民から聴取した意見や要望をいかに反映させていくべきかを協議する中で、会派の政策を細かく検証し、評価を行った。また、2月定例会代表質問の質問項目を抽出し、各項目の調査・研修会の設定や担当を割り振った。</p> <p>今後も市政の発展と住民福祉の向上に、会派として努めていく。</p>